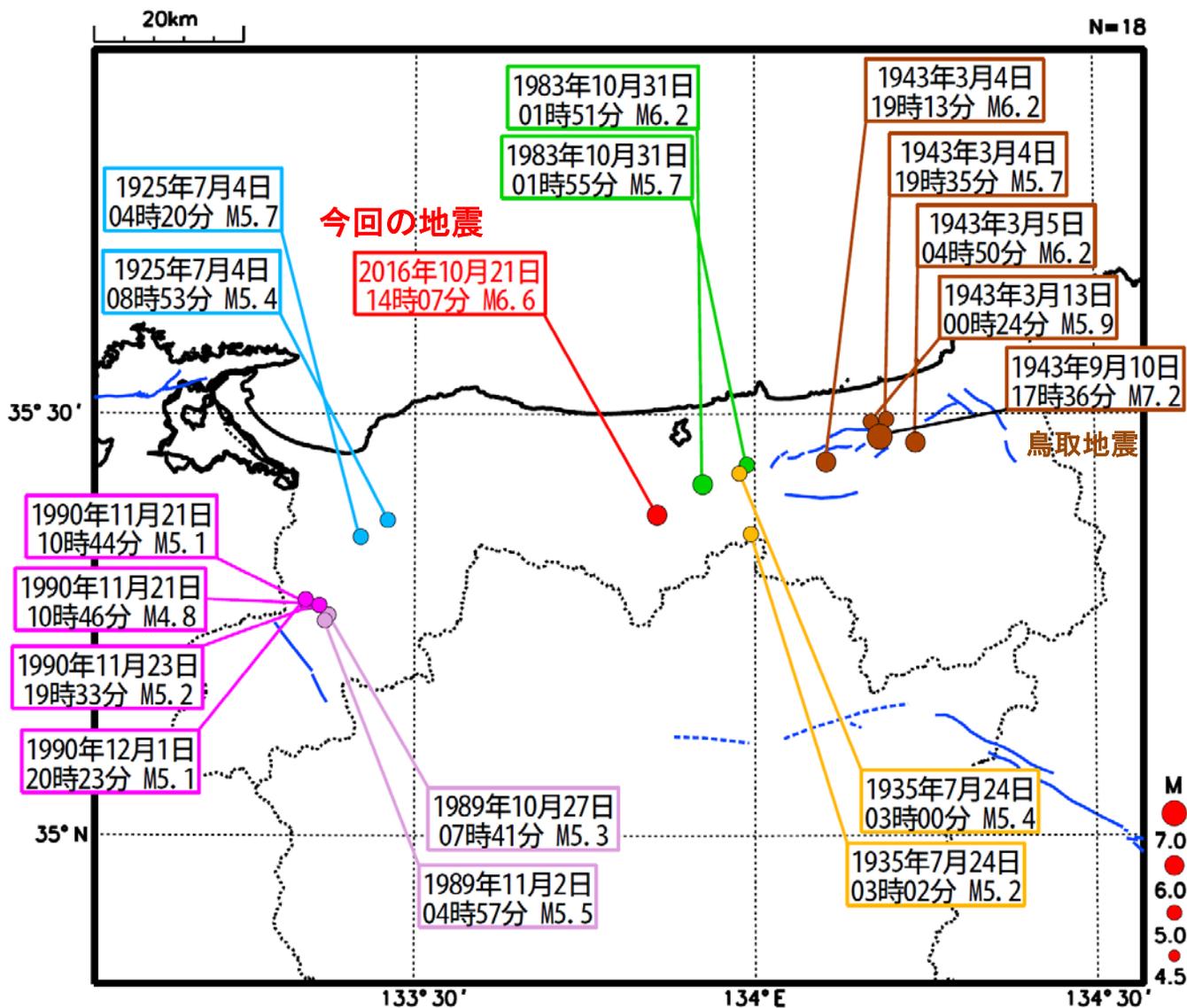


鳥取県内における内陸地殻内の地震の続発事例※

震央分布図

(1923年1月1日～2016年10月21日14時07分、M \geq 4.5、30km以浅)



青線は地震調査委員会で長期評価が実施された活断層

※M5.0以上の地震発生後、近傍で30日以内にMの差が0.5以下の地震(後続の地震のMの方が大きい場合を含む)が発生した事例。1943年の事例では約半年後に鳥取地震が発生した。